

科目	改善内容	改善の動機・理由・インパクト等					
		部会等の提案	学生SE・アンケート	自治会等要望	担当教員要望	事務局提案	その他
基礎ゼミナール	学生ができるだけ第1希望の授業が受けられるよう、昨年度のデータを基にして学生の希望状況を分析し、希望状況に即したクラス配置目標を決めた。 そしてその目標にできるだけ沿うようにクラス配置の調整を行い、結果として、ほぼ目標どおりの配置ができた。	○	○				
	一クラスあたりの学生数を少なくしてほしいとの要望が学生、教員ともに強いので、各学部学系にお願いして提供クラスを増やす努力をした。結果として、4つの学部学系で提供クラスを追加していただいた。	○	○		○		
実践英語	NSE授業で使う英語フレーズ集の改訂	○			○		
	NSE新教材の開発(21年度後期試行用)			○	○		
	NSE授業の視察・参観			○			
	NSE授業の休講に伴う代講の試験的实施	○	○		○		
	統一試験実施に係る負担の軽減				○		
	非常勤講師説明会の開催時期の変更	○			○		
情報科目	教室の更新を行った(1号館320, 330教室)	○			○	○	
	6号館1階フリースペースにパソコンを設置した	○		○		○	
	平成21年度情報リテラシー実践の学習内容を取りまとめた	○	○		○		
	Network-learningシステムを学習支援のため活用した	○			○		
	授業評価アンケートをNetwork-learningシステムを用いて行った	○			○		
	時間割の学部学系ごとの配置コマを統合した	○		○			
	レディネス調査を実施し、分析を行った	○			○		
	成績評価の分布について検討を行った	○	○				
都市教養プログラム	テーマ・系に関する卒業要件の緩和	○	○	○			○
	科目名を都市教養プログラムにふさわしい名前に変更	○			○		○

科目	改善内容	改善の動機・理由・インパクト等					
		部会等の提案	学生SE・アンケート	自治会等要望	担当教員要望	事務局提案	その他
	基礎教養科目群の都市教養プログラムへの編入	○					○
	複数のテーマに属する科目のテーマの一本化	○			○		
	科目の一部廃止	○			○		
	原則外時間割配置	○	○	○	○		
	成績評価の公正化に関する申し合わせ	○	○				
理工系共通基礎科目	かなりの教室でマイクrophon、液晶プロジェクターが使えるようになった。	○			○	○	
	成績評価の公正化をさら進めた。	○			○		
	100人以上のクラスの数を減らすように努力した。	○			○		
	教員が勉強時間と授業の難易度をどのように考えているかを調べるために、H19年度のSE結果に対するアンケート調査を行った。	○			○		
時間割	実践英語再履修クラス数の見直し	○			○	○	
	基礎ゼミナールの適正なクラス配置	○					
	都市教養プログラムの科目の履修要件見直し	○	○	○			
	都市教養プログラム科目名称・テーマ配置の見直し	○			○		
シラバス	わかりやすいシラバスの作成	○	○		○	○	
教室設備等							
その他							